



令和8年2月5日

お 知 ら せ

課名	環境管理課
担当	井戸・小林
内線	3062・3064
直通	086-226-7301

小学生がヨシの工作体験をします！！

児島湖の環境保全への理解を深めてもらうため、水質改善事業として刈り取った「ヨシ」を使った工作体験事業を、次のとおり実施しますのでお知らせします。

記

1 日時・場所・参加者

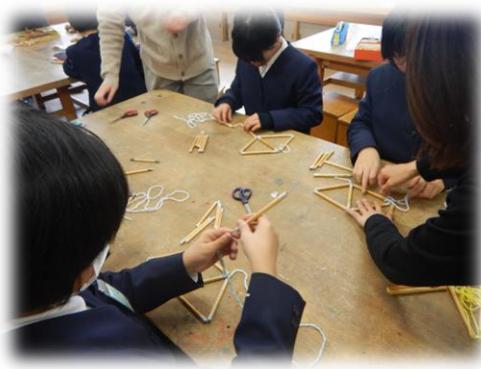
- (1) 令和8年2月12日(木) 14:10~15:45
岡山市立七区小学校(岡山市南区北七区61-3) 4年生 21名
- (2) 令和8年2月24日(火) 14:00~15:30
玉野市立八浜小学校(玉野市八浜町波知29) 5年生 26名
- (3) 令和8年2月27日(金) 13:55~15:30
玉野市立大崎小学校(玉野市東七区3-3) 3、4年生 22名

2 内容

- 児島湖周辺で刈り取ったヨシの茎を使った工作
- 児島湖の水質やヨシの働きなどの環境学習

3 その他

取材していただける場合は、実施日前日17時までに環境管理課に御連絡ください。
(取材時は、腕章(報道)の着用をお願いします。)



昨年度の実施風景だよ！



※「ヨシ」とは

- 湖沼などの水湿地に群生する抽水植物で、元は「アシ」と呼ばれていましたが、「惡し」に通じるため、「ヨシ(良し)」と呼ばれるようになりました。
- 児島湖の水質汚濁の原因である「窒素」や「リン」を吸収し、水質を改善する効果がありますが、枯れてしまうと湖内に窒素やリンが戻ってしまうため、県では定期的にヨシを刈り取り、全てを再利用しています。

